



## 沖小4年生全員が沖館川浄化のためEM活性液を一斉に投入

○10月28日(金)、沖館小学校4年生(160名)が自分達で作ったEM活性液を、沖館川浄化のため一斉に投入する作戦を実施した。午前9時、小形範雄校長先生以下佐藤牧子主任や諸先生に引率された全員は、ペットボトル入りのEM活性液を持参して沖館川工(たくみ)橋へ徒歩で到着。早速橋上と土手両側に展開して一斉にEM活性液を川へ放流。この日は天気・気温とも絶好の浄化投入日和とあって、児童達の顔は皆歓びと満足感に溢れていました。

沖小のEM活性液投入作戦は毎年行われており、今年も4年生全員が佐藤主任先生等の指導と児童達の保護者協力のもとに、EM液を約1ヶ月間かけて作ったものでした。

○当日は、沖小からの事前連絡により、当“沖館川をきれいにする会”から寺嶋(副)・佐藤(春)・前田(弘)・成田(清)の4人が応援立会いしました。

・EM活性液投入作戦を佐藤主任から諸指導 ↓

・工橋と土手両河岸から児童達がEMを一斉投入 ↓



・EM作戦終了後、小形校長先生から感謝と激励を ↑

(注) 当会では毎年、沖小の要請で「沖館川の歴史」などについて4年生を対象に課外授業を実施しており、今年も6月17日寺嶋副会長が“沖館川・EM・水質検査について”約2時間行ったところ、6月30日児童達から沢山の御礼状を頂きました。

